

美術科学習指導案

令和3年10月 第1学年 指導者 小林 佐恵子

1 題材名 「あつまれ！中学校フレンズー学校にいる見えない動物たちー」

2 学習指導要領上の位置付け

A 表現

(1) ア (ア) 対象や事象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、想像的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。

(2) ア (ア) 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて工夫して表すこと。

(イ) 材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表すこと。

B 鑑賞

(1) ア (ア) 造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げること。

3 目標

ア 形や色彩、粘土の性質、それらが感情にもたらす効果を理解し、自分の表現したい感じをもって工夫しながら表す。粘土や絵の具の効果的な生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表す。
(知識及び技能)

イ 日常生活、身の周りの対象や事象を深く見つめ、目に見えない動物が起こしたであろう現象などを想像して主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、構成を工夫する。また、造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて、見方や感じ方を広げる。
(思考力、判断力、表現力等)

ウ 楽しく想像したことや考えたことなどを基にした表現の学習活動に取り組み、作品などの鑑賞活動に取り組む。
(学びに向かう力、人間性等)

4 指導計画 ※別紙参照

5 本時の展開（2／6）

(1) ねらい

ワークシートの記入や交流活動を通して、自分の表現したいことを明確にし、より良い作品となるようにアイデアスケッチの構想を練ることができる。

(2) 展開

<p>学習活動 ・予想される生徒の反応</p>	<p>時間</p>	<p>○指導上の留意点 ◎研究上の手立て 評価項目<方法（観点）> [記]記録に残す評価</p>
<p>1 前時の活動を振り返る 前時に撮った写真で交流し、アイデアを膨らませる。 ・こんな動物がいたら面白そうだな。 ・自分には思い付かないことを考えている人がいたな。面白いな。</p>	<p>10分</p>	<p>○鑑賞を通して考えた題材のめあてをしっかりと振り返らせる。 ①どこに ②どんな動物 ③何をしているか ◎写真を使った交流では、発想が膨らむように自由な話し合い活動の場を設定する。</p>
<p>2 本時の活動内容を知り、めあてを考える 写真を基に見えない動物を想像し、プロフィールを考え、アイデアスケッチを完成させることを知る。</p>	<p>5分</p>	<p>○場所と動物の関係を意識させるようにプロフィールを実際に演示する。 ○悩んだときやよりよいものにしたい場合は、友達に相談するように促す。</p>
<p>[めあて] 場所と動物の関係を想像して、アイデアスケッチをしよう。</p>		
<p>3 見えない動物のプロフィールを考え、アイデアスケッチをする 表現したいことを明確にするために、プロフィールを考えたり、交流活動を行ったりしながら方向性を定め、アイデアスケッチをする。 ・なんとなくのイメージだったけど、友達に話をしたら、そこにいる動物がはっきりしたぞ。 ・自分が考えていた動物よりも交流したらもっといい動物が思い付いたよ。 ・友達の話を知ったら自分の作品のヒントになったよ。</p>	<p>30分</p>	<p>◎主題や動物と場所の関わりなどをもとにプロフィールを考え、悩んだりより良くしたりしたい時に、交流し合い表現したいことのイメージを固めさせる。 ◎4人1組のグループにして、話し合いがしやすいように工夫する。 ○直接聞きにくい場合は、教師にICT端末で質問する。 ○交流の結果、気付いたことや取り入れてみたい考えがあったら、メモを取らせる。 ○活発に話し合いが行われていないグループは、教師がファシリテーターとして支援をする。 ○方向性や見通しがもてたら自分の席に戻り、アイデアスケッチに取り掛かるように促す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>場所と動物を関連させ、構想を練ることができる。 <[記]ワークシート（ICT）（2）></p> </div>
<p>4 振り返り 頑張ったこと、工夫したこと、できるようになったこと、課題をワークシートに記入させる。 ・場所と動物を意識して見えない動物を考えることができた。</p>	<p>5分</p>	<p>○振り返りに課題も記入させ、次回へつなげるように意識付けする。</p>

・こんな動物がいるのではないかと想像しながら、アイデアスケッチを考
えることができた。

6 板書計画

甘楽中フレンズ
ー学校にいる見えない動物たちー

百鬼夜行	おもちゃが動き出すアニメーション
------	------------------

存在しないものを想像する楽しさ

撮ってきた 写真①	撮ってきた 写真②
--------------	--------------

プロフィール

話合い

指導計画 美術科 第1学年 題材名「あつまれ！中学校フレンズー学校にいる見えない動物たちー」（全6時間計画）

目標	<p>ア 形や色彩、粘土の性質、それらが感情にもたらす効果を理解し、自分の表現したい感じをもって工夫しながら表す。粘土や絵の具の効果的な生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表す。（知識及び技能）</p> <p>イ 日常生活、身の回りの対象や事象を深く見つめ、目に見えない動物が起こしたであろう現象などを想像して主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、構成を工夫する。また、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて、見方や感じ方を広げる。（思考力、判断力、表現力等）</p> <p>ウ 楽しく想像したことや考えたことなどを基にした表現の学習活動に取り組み、作品などの鑑賞活動に取り組み。（学びに向かう力、人間性等）</p>			
評価規準	<p>(1) ・形や色彩、粘土の性質、それらが感情にもたらす効果を理解している。（知識） ・常に自分の表現したい感じをもって工夫しながら表し、粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。（技能）</p> <p>(2) ・鑑賞から造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて、見方や感じ方を広げている。（思・判・表） ・学校などの日常生活、身の回りの対象や事象を深く見つめ、目に見えない動物が起こしたであろう現象など、想像したことを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。（思・判・表）</p> <p>(3) ・美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく想像したことや考えたことなどを基にした表現の学習活動に取り組みようとしている。（主体態） ・美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく想像しことや美しさを感じ取り、作者の表現の意図と工夫などについて考えるなど鑑賞活動に取り組みようとしている。（主体態）</p>			
過程	時間	<p>○ねらい <u>めあて</u></p>	<p>・振り返り（意識）</p>	<p>評価項目 <方法（観点）> [記]記録に残す評価</p>
出会う	1	<p>○「百鬼夜行」「おもちゃが動き出すアニメーション」を比較鑑賞し、存在しないものを想像する面白さについて考え、動物のいそうな場所を写真で撮る。</p> <p>作品を鑑賞し、中心となる考えをつかみ、動物がいそうな場所を撮ろう。</p> <p>○どこで、どんな動物が、何をしているのか、校内の気になる場所を写真に撮る。</p>	<p>・時代や国に関わらず、存在しないものを想像する面白さがある。</p> <p>・気になる場所でどんな動物が、何をしているかをしっかり考えるとよい作品になりそうだ。</p> <p>・気になる場所で写真を撮ってきて、イメージが膨らんだ。</p>	<p>・学習の中心となる考えをしっかりと意識し、気になる場所を撮影している。 <[記]ワークシート(ICT)・発言(2)></p>
試す・広げる	2本時	<p>○場所と動物の関係を想像してアイデアスケッチをする。</p> <p>場所と動物の関係を想像してアイデアスケッチをしよう。</p>	<p>・場所と動物を意識して見えない動物を考えることができた。</p> <p>・こんな動物がいるのではないかと想像しながら、アイデアスケッチをすることができた。</p>	<p>・場所と動物を関連させ、アイデアスケッチを描いている。 <[記]ワークシート(ICT)(2)></p>
表す	3 4 5	<p>○粘土の特徴を生かしながら動物の動きに着目してつくる。</p> <p>動きをつけたり、立たせたり、立体的にするにはどうしたらよいだろうか。</p> <p>○立体的になるように粘土の特徴、ヘラの使い方を理解させ形づくり。</p> <p>へらや粘土の特徴を生かして動物を形づくりよう。</p> <p>○彩色して完成させる。</p> <p>動物の特徴や性格を意識して色を塗り、完成させよう。</p>	<p>・動物を立たせ、バランスよいポーズにするには針金で形つくとよいことが分かった。</p> <p>・動物の特徴を意識して形を作ることができた。</p> <p>・いろいろな方向から見ても立体的になるように意識してつくることができた。</p> <p>・動物の細かいところを、ヘラを使ってこだわってつくることができた。</p>	<p>・動物の動きに合わせて針金の形をかえ、つくっている。 <観察、作品(1)></p> <p>・粘土の特徴やヘラの使い方に気を付けてつくっている。 <観察、作品(1)></p> <p>・絵の具の特徴や彩色の技法を生かして彩色している。 <[記]観察、作品(1)(2)></p>
振り返る	6	<p>○動物が出現する場所に作品を置き、みんなで探しに行き、鑑賞する。</p> <p>学校にいる甘楽中フレンズを見つけて写真を撮り、良いところを伝え合おう。</p>	<p>・自分では思いつかなかった動物が思いついていて、動物にも思いが込められていた。</p> <p>・思いを形にすることができた。</p>	<p>・作品のよさや工夫を感じたり伝えたりしている。 <[記]観察、ワークシート(ICT)(2)(3)></p>